福山民報

発行所
福山民報社
福山市霞町
3丁目4番地25号
TEL 922-2815
Eメールアドレス
info@f-jcp.com
ホームページアドレス
http://www.fjcp.com/

日本共産党大演説会に750人

いっせい地方選挙　大きな躍進を！

6日、こくた恵二衆議院議員・党国会対策委員長を招いての演説会が、ふくやまリーデンローズで行われました。

穀田氏は、「集団的自衛権の行使は、日本を守るものではなく、同盟国と一緒に戦争をすること。安倍政権に対し国民が、平和憲法守れと、猛反撃を展開している。我々が政府を包囲している事を確信に、安倍政権の暴走に歯止めをかけよう」「戦争か平和かの岐路に立つ今、来春の選挙では、辻県議と尾道の3人を勝たせ、平和の大道となる日本共産党を躍進させて欲しい」と訴えました。

6期目を目指す辻つねお県議と、3人の尾道市議がそれぞれ決意表明をしました。

6日：こくた恵二衆議院議員

日本共産党の演説会に初めて参加したある男性は「真実を曲げない、日本共産党の政治家の人たちの熱心さに感動した。友人や知人、親戚にも声をかけて、日本共産党を大きくしたい」、また別の男性は、「穀田さんの話はよく分かった。戦争許すなと全力で頑張りたい」と、それぞれ語りました。

多くの人が詰めかけたリーデンローズ

演説会アンケートには「平和な社会をつくるため、日本共産党への入党も検討したい」などの意見もありました。

当日会場で寄せられた選挙募金は、16万5千円でした。ご協力ありがとうございました。

集団的自衛権容認は許さない！

安倍政権は1日、集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行しました。『STOP！秘密保護法福山緊急行動』は、6月30日・7月1日に福山駅前で緊急抗議宣伝・集会を行い、通行人にビラ配布など行いました。

1日の集会には約100人の市民が集まりました。

リレートークでは、元女性教師が「子ども達に平和と民主主義を守る事を伝えたいと教師になった。教え子達を再び戦場に送るわけにはいかない」と、力強く訴えました。

1日：福山駅前の集会で訴える辻県議

また、被爆者の男性は、「被爆の苦しみを味わうまでは、軍国少年として、国のために戦う事が大切と信じてきた。若い人に、戦争の苦しみを味あわせたくない」と訴えました。

集会には、次々と中学生や高校生が集まり、「憲法を守れと主張する事はとても大切」「戦争は絶対いやだ」「平和を守るため、頑張ってください」と、積極的にビラを受け取る姿が見られました。

集会参加者は、引き続き憲法改悪に徹底して闘おう、平和を守ろうと申し合わせをしました。

集会には、辻つねお県議と日本共産党福山市議団、池上文夫・西本章両福山市議も参加しました。

中学校完全給食実施まで・・・あと一歩です！

市内外から多くの署名が寄せられました

6月25日に行われた「福山学校教育環境検討委員会」では、中学校給食について審議され、秋には全面実施の必要性を市に対し答申する事が明らかになりました。

現在、『学校給食を実現する会』が1万2924筆の要望署名を市に提出しています。実施にむけ、あと一歩です。引き続き署名を集めますので、ご協力をよろしくお願いします。

岡山市の栄養士・服部一美さんを講師に、「中学生の心身の発達と学校給食の役割」について、講演会を開催します。ぜひご参加ください。

日時：7月21日（月曜・祝日）14時～
場所：湯田公民館（神辺町）